

地域合同学園祭

★学生天国★の主催

「★学生天国★」は、学生同士の幅広い交流はもちろん、学生と市民との交流、学生の活動を発表する八王子地域合同の学園祭。八王子学生委員会が主催し、企画から運営まで行います。誰でも気軽に楽しく交流できる場を目指しています。

第18回
2023年5月14日★学生天国★開催しました!!

お越しくくださった皆様、誠にありがとうございました。今年も沢山の団体様や、関係者の方々、ボランティアの方々を支えられて★学生天国★を成功させることができました!!



テーマ決め、企画書作成、団体募集から学生が行っています!



八王子市長への表敬訪問、協賛金の募集。



参加団体への事前説明会の開催、町会など関係者への挨拶。



八王子学生委員会の

主な活動

情報誌「Hello,Hachigaku!」の作成

八王子で活躍する学生の紹介や八王子学生委員会メンバーおすすめのカフェ・飲食店取材しています。学生の視点でより八王子の魅力を発信していけるように頑張っています。



情報誌の構成、取材内容、記事編集などを行っています!

八王子いちよう祭り 学生広場の企画・運営

八王子三大祭りのひとつ「八王子いちよう祭り」の学生広場の企画・運営をしています。毎年八王子の大学から参加団体を募集しています。陵南公園では色々な展示、浅川市民センターではステージを企画しています。



スーパーボールすくいで子どもたちに遊んでもらいました。

学生広場の企画・運営と同時に八王子学生委員会も出店しています!

八王子学生委員会のその他の活動

■「BIGWEST」取材協力

学園都市八王子の魅力発信のために、大学コンソーシアム八王子が発行している新入生向け情報誌「BIGWEST」の取材に協力。



■市民学生連携部会での活動

大学コンソーシアム八王子『学生企画事業補助金』申請学生団体の事業審査、中間報告会での採択団体へのアドバイス、成果報告会での司会・受付などの運営支援。



■市民企画事業補助金評価員としての参画

八王子市協働推進課で実施している『市民企画事業補助金』への申請団体を大学教授・市民代表者・企業関係者との意見交換を通じて評価。



はじめに

八王子学生委員会発行の情報誌Hello,Hachigaku!12号をご覧いただき、誠にありがとうございました。私たち八王子学生委員会は、学生主体で八王子の魅力を向上させるべく活動している団体です。

本誌は八王子にある大学等に通う学生の皆さん、そして市民の方々に向けて制作したものです。八王子の魅力を再発見していただくと嬉しいです。取材にご協力いただきました方には、深く感謝いたします。貴重なお話しありがとうございました。八王子学生委員会は今後も学園都市としての特性を活かし、学生と市民の方々と繋いでいく活動を続けていきます。ご協力のほどよろしくお願い致します。

八王子学生委員会



マスコットキャラクターはっちゃん丸

Hachioji college

NEWS & TOPICS

全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムに行ってきました!

静岡で行われた全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムの分科会で「ウイズ/アフターコロナ時代の学生ボランティア活動」という内容で登壇しました! コロナ禍で開催した★学生天国★での工夫やコロナ禍だったからこそできたことについて話しました! その中で八王子学生委員会と大学コンソーシアム八王子の加盟校との繋がりについて大変注目していただきました。また一緒に登壇した学生ボランティアチームACT(大阪)と京都学生広報部(京都)の学生との交流会を行いました。楽しい時間を過ごすことができ、他府県の学生との交流といった貴重な経験をさせていただきました! 今後も八王子の魅力を発信していく活動を頑張っていきます!





特徴のある活動をしている学生たちにフォーカスするコーナーです。今回は「美」と「自然」をテーマに5つの団体に取材を行いました。好きなもの、大切なものに真剣に取り組み、キラキラ輝く学生をご紹介します。

工学院大学 工学院大学TGS 化粧品開発・製品化サークル

- 桜美林大学華道部
東京造形大学骨格研究部
明星大学 明星SATOYAMAプロジェクト
東京薬科大学微生物研究部

楽しみながら化粧品づくりに取り組んでいます!!



生命化学科3年 鹿又悠里さん

生命化学科3年 後田廉さん



オリジナルの化粧品で美を追求。

工学院大学 TGS 化粧品開発・製品化サークル

企業と協力してオリジナルの化粧品製作に取り組んでいる工学院大学TGS化粧品開発・製品化サークル。活動の魅力とオリジナルの化粧品作りについてお伺いしました。

サークルに入ったきっかけ

鹿又 もともと化粧品関係の職業に就きたいと思っていて、大学入試の時から化粧品のサークルがあることを知っていたので入りました。
後田 香水とかに興味があり、サークルで作ることがあると聞いて興味を持ちました。

主な活動内容

鹿又 年に3回試作会を行っていて、それに向けて成分などについての会議を行っています。昨年までは口紅やフェイスパウダーなど色々なものを作っていました。材料や容器の管理が大変だったので今年の春休みからは主に化粧水を作っています。

どんな化粧水を作っているのですか

鹿又 前回の試作会では保湿に力を入れた化粧水を作ったのですが、ベタついてしまいました。そこで今回はその改善を3つのグループに分けて取り組んでいます。その他にも乾燥肌向けのものを作るグループ、作りたいものを作るグループがあります。

印象に残っている化粧品などはありますか

鹿又 どれも思い出に残っていますが特に印象に残っているのがフェイスパウダーです。色の付いた酸化鉄を2色使っていますが、少ししか入っていないのにひどく濃い色になってしまっ、ちよつとのズレでも大変なことになってしまったことがとても印象的でした。

化粧品を作る上で大切にしていること

鹿又 衛生面についても学ばせてもらいました。学生だけでは緩くなりがちなので、自分の顔に塗っても心配のない化粧品を作っていきたいです。化粧品の成分を調べる場合は一般的に使われている量を参考に常識的な配合量になるようにと、企業の方に頂いたアドバイスをもとに活動しています。

日常で変わったことは

鹿又 市販の化粧品の成分表を見て、過去にサークルで扱った成分を見つけると嬉しくなります。

サークルで良かったこと

鹿又 私は急遽サークル長になることが決まって、引き継ぎが大変でした。後輩にはうまく引き継ぎができるように、サークルの基

今後の目標

鹿又 昨年までは、コロナ禍で行動制限などもあって活動が少なく、モチベーションが下がってしまった人が多かったため、今後は楽しくやりながらみんなのモチベーションを上げていけるようにしたいと思います。現在では学外の調理施設がある場所を使っているため、活動を充実させて学内で活動できるように目指します。また、みんなが活発に活動して、より良い化粧水を作れるようにしていきたいです。そして化粧品産業技術展でサンプルを出展しているため、機会があれば商品を出したいです。私たちの学科では化粧品を手掛けたい学生は多いので、入ってくる新入生の期待に沿えるように活動していきたいと思っています。

インタビュー/和田雄平・佐藤美咲



SNSで活動情報を発信中です。学部・学科、学年、性別問わず幅広くメンバーを募集中です！気軽にご連絡ください。



@tgs_kogakuin



化粧品に興味のある学生が集まってくる楽しいサークルです



最適な配合量を見つけるため何度も試作を繰り返します

美しい花が つなぐ 異文化交流。



桜美林大学華道部



学園祭で展示した作品

部員のほとんどが初心者で、のんびりした雰囲気、留学生在が多いのも特徴です。桜美林大学華道部の活動と魅力を部員の皆さんにお聞きしました。

なぜ華道部に入ったのか

1年生の秋に、良いサークルがないかとキャンパス内を散策していたら、華道部の活動場所を偶然見つけて入部しました。

華道部に入って良かったところ

日本の文化を象徴していることもあり、留学生が多く入ってくれます！交換留学生が多いので、一学期だけの場合がほとんどですが、色々な話を聞くことができ、価値観が広がりました。

華道をする際に工夫していること

部員によって個性や味が出るころなので、人それぞれですが、私はそこら辺に自然生している木や花などを活かせるので自然の中では起こり得ない構図や、見る人が面白いと思うものを作れるように工夫しています。

イベントでの出展・成果など

桜美林の学園祭、イベントにはなりますが、10月の初めに桜美林に関わる美術系団体が某ホールの一周年イベントを開催し、そこに作品を出展しています。

外国人に対するアプローチ

留学生が多いので、4月に行う部活動紹介の際に、留学生と沢山話することができ、日本の華道を紹介できました。また、異文化に触れるいい機会になり、何よりもすごく楽しかったです。

華道部の今後の展望について

現在1年生が少ないので、新入生の誘致をしっかりと行い、部員を増やしたいです。学内での展示にも力を入れ、桜美林の学生に向けた活動をより活発に行っていきたいと考えております。

新入部員大募集!! 未経験者大歓迎です

私たち華道部は「草月流」という流派の華道を学んでいます。草月流とは、型にとらわれない個性を尊重した自由な作風が特徴の流派です。部員のほとんどが華道初心者なので、未経験者の方でも大歓迎です!!最初は草月流の教科書に沿って基本の型を学び、表現方法を学んでいきます。基本的な活動は毎週木曜日です。部活はのんびりとした雰囲気、参加も毎週自由参加で参加したい時に連絡をいただく形なので、勉強やバイト、他の団体の活動と両立しやすいと思います!少しでも興味を持ってくれた方は是非一度体験に来てください!1年生だけでなく、2~4年生の方も大歓迎です。留学生の部員も多く、一緒に活動するため国際交流に興味のある学生さんにもおすすめです!部員一同お待ちしております!



@obirinkadou

美しい骨に魅了された。



東京造形大学骨格研究部



インタビューに答えていただいた
畑村さん(左)と鈴木さん(左から2番目)

小ヤギの背骨

骨の形を利用したアクセサリ

少し怪しげなクラブ!?「骨格研究部」は動物の骨を標本にすることで、生物の仕組みや成り立ちに関する新しい発見を追求しています。この魅力的なクラブに入ってきたきっかけや、今後の目標、そして骨の魅力について、部員の畑村さんと鈴木さんにお聞きしました。

Q 骨格研究部がどのように立ち上がったか経緯について教えてくださいませんか?

畑村・鈴木 骨格研究部(以下「骨研」)は約10年前に始まったクラブです。当時、学内には骨学に興味を持つ学生が多く、その中から骨好きの仲間たちが集まり、骨研を設立しました。また、骨学を専門とする先生がサポートしてくれたことも大きな要因でした。

Q 骨格研究部の主な活動内容について詳しく教えてくださいませんか?

畑村・鈴木 骨研の活動は標本作りに焦点を当てています。また、部室にある骨を有効活用し、小動物の骨を使用して様々なアクセサリーを制作しています。特に、毎年の芸術祭(CS祭)に向けてアクセサリー制作に力を入れており、今年の目標は50個のアクセサリーを制作することです。最近では、ハンターの方から提供いただいた熊の手を利用して、革の手袋を制作中です。

Q 骨格研究部に入ってきたきっかけは何だったのでしょうか?

畑村・鈴木 入部のきっかけは、骨格研究という名前が非常にユニークで、興味を引かれたことです。また、解剖や標本作りなど、新しい分野に挑戦したいという思いがあり

ました。実際に入部してみると、骨研は仲間と共に学び、制作する素晴らしい経験ができるため、非常に楽しく充実感があります。

Q 骨格研究部に入って感動したことはありますか?

畑村・鈴木 はい、例えば、フライドチキンの骨を使って標本作った時に、普段はただ食べているものが、博物館で見られるような美しい標本に変わっていくのは非常に面白い経験でした。身近なものを使用して行う作業だからこそ、興味がわく瞬間です。また、驚きもたくさんあります。例えば、カメレオンの舌にも骨があることには驚きました。

Q 標本を作るのにかかる時間はどのくらいですか?

畑村・鈴木 標本作る時間は、その難易度やサイズによって異なります。簡単なものであれば1~2週間程度で仕上げることがありますが、難しいものだと数ヶ月かかることもあります。時間をかけて丁寧に作業することが大切です。

Q 今後の目標について教えてくださいませんか?

畑村・鈴木 今後の目標は先輩が残した骨をしっかりと標本化し、お披露目できる形にす



日々の活動はこちらから

@shin_tzuhoneken

CS祭とは?

CS祭は、毎年10月に東京造形大学で開催されるイベントで、「Creative Spiral Festival」(芸術祭)の略称です。学生の自主性を尊重した教育の一環として多くの学生が協力し、学内全体で行われる芸術祭です。

引用元 <https://www.zokei.ac.jp/campuslife/cs/>

インタビュー | 石谷結依・佐藤美咲・松下隆二



maru maru

学生コーナー

今回のテーマ②

自然

人と人が繋がる 里山の豊かな自然。

明星大学
明星SATOYAMAプロジェクト

自然豊かな明星大学のキャンパスやその周辺の里山を活用した、ユニークな取り組みを行っている明星SATOYAMAプロジェクト。様々な学部の学生や教職員が集まり、自由に活動をしています。里山での活動内容とその魅力についてお聞きしました。

明星SATOYAMAプロジェクトって何？

里山とは、人が関わることで生物多様性が保全された、二次的自然のことをいいます。明星SATOYAMAプロジェクトは、明星大学の日野キャンパスで行われているプロジェクトです。豊かな多摩の自然が残るキャンパスに、9学部1学環が集結した総合大学であるという明星大学の魅力に着目した取り組みです。様々な学部の学生や教職員が大学の敷地やその周辺の里山を活用して、自分達にとつての新たな発見や気づきを得ることや地域の方々と交流を図ることを目的としています。

普段している学内での活動

取り組みことを大切にしており、普段の活動の参加は基本的に自由です。また、プロジェクトの加入についても、担当の柳川先生にメールを送るだけで加入できる簡単なものになっています。現在は学部や学年を問わず35人が所属しています。

学外での活動について

作り、切った竹を使って道を形成するという作業を大学の1限の時間を利用して行いました。畑づくりは、大学で畑としての利用が許可された場所が建築廃材を入れていた場所だったため、そこをまず掘って、石や廃材がある程度どかして、植物を植えられるようにしました。その畑では、ジャガイモやルッコラなどの植物を栽培しました。

今年の学外での活動の予定

に二酸化炭素を減らす効果が期待できます。イベントでは、このプランターを多摩モノレール沿いに設置することで、どれくらい二酸化炭素を減らすことができるかを試算したことについても発表しています(二酸化炭素に換算して約1.8トン)。このような活動を通して、カーボンニュートラルなどの環境問題について、関心を持つ人が増えてくれればと思います。

特に大変だった活動について

プロジェクトの活動の中で、特に印象に残っているのは貯水池での植栽です。最初は貯水池を除草するところから始めました。冬の貯水池での活動ということもあり、水が冷たかったり、ぬかるみに足を取られたり、とても過酷な作業でしたが楽しく取り組むことができました。今でも自分たちで植えた植物が成長しているのを確認すると、達成感があります。昨年の貯水池では、その後植えた植物が雑草に負けてしまったので、その反省を踏まえて、今年の冬は昨年よりも密植しようと思っています。

明星SATOYAMAプロジェクトに参加して良かった点

このプロジェクトに参加していたことにより、色々な学部や学年の異なる人と関わることができました。様々な人と関わって活



バードコールイベントの感想

自身の得意な部分を生かすことや、子どもとの関わりなど、貴重な体験ができ、自分自身もやっていて楽しかったです。また、子どもたちのバードコールづくりへの集中力の高さや、熱中度は凄まじく、驚きました。世の中では都市化の進行や、室内で遊ぶ子の増加問題等が囁かれています。これほどまでに興味を持って参加くださる方々がいるということが分かり、少しほっこりした気持ちになりました。

の削減にもつながります。今回のイベントは、2日間で全8回開催され、それぞれ異なる学生が講師をつとめ、都市の緑地で鳥が果たす生態系ネットワークについて解説しました。定員制で実施しましたが、すべての回が満員となりました(15名×4回×2日間=120名)。

バードコールイベントの様子



自分で木を切る子ども



ドリルで穴をあけます



最後のやすりがけ



音が出るかな？



明星SATOYAMAプロジェクトのロゴマークについて

明星SATOYAMAプロジェクトのロゴマークは、明星大学デザイン学部の学生によって作られました。ロゴマークの下部にある茶色で描かれた曲線は、明星大学が位置する緩やかな丘の上(多摩丘陵)を表しています。デザインの中央にある「M」の文字は明星大学の最初の文字である「め」をカタカナとして置いたものであると同時に、様々な学部が集まって学びを進めていくクローリング活動の促進を願う「×」という意味も込められています。そして、「M」の文字を囲む葉っぱで明星大学にある9学部+1学環をイメージされていて、黄色の「！」では活動を通して得られる発見や気づきを表現しています。



インストラクター/石谷結依・小坂駿介

里山の生息地整備



大学の敷地内での畑づくり



貯水池の植栽



廃材を活用したプランター



ホームページで最新の情報を発信しています!!

小さな自然の大きな学び。

東京薬科大学微生物研究部

小さな微生物の世界を覗くとどんなものが見えるのでしょうか。学生自ら研究する題材を自由に決め、実験結果をSNSで発表。微生物研究部は、とにかく楽しく研究することをモットーとしています。部長の矢口結貴さんにお話を伺いました。

研究や実験が好きな人
大歓迎です。
遊びに来てください!!

Q 微生物研究部の活動内容を教えてください。

矢口 春と夏の長期休暇に自分たちで実験計画を立てて、自らの手で実験を対面で行っております。部員が文献などを寄せ合い、数名の部員で構成されたグループで持ち寄った文献をもとに、顧問の先生に手伝っていただきながら実験計画を作成します。実験機器などは基本的に顧問の先生に用意してもらいますが、実験操作などは部員自らの手で行います。また実験結果などはレポートにまとめ、微生物研究部で運営しているX(旧ツイッター)やインスタグラムで共有したりしています。

Q そうなのですね。では春と夏の長期休暇で行なっている実験について詳しく教えてください。またどのような実験やプロジェクトが行われているのですか？

矢口 昨年度から始めた活動なので昨年度の話になってしまっていますが、クロレハや酵母菌や乳酸菌などの培養を行いました。酵母の培養では、植物の葉に生息する酵母を培養するという計画を立てて実験していたのですが、今年やっと成功しました。クロレハの培養では、種々の培地の中で、どのよ

うな培地が一番よく培養できるかという実験を行っていました。乳酸菌では、ヨーグルトなどの身近な食品由来の乳酸菌を培養して、グラム染色という方法を用いて染色を行い観察しました。今年はクロレハの酵母菌の培養や除菌方法の比較、リービヒ冷却器を用いて柑橘類から精油を精製し殺菌効果の観察を行いました。

Q 柑橘類から精製された精油に殺菌作用があるのですか？

矢口 はい、意外にも殺菌作用があるようです。この実験は私の後輩が行っていました。とてもレベルが高いですね！

矢口 後輩の人数が多くて、みんな優秀なので部長の私が実験に参加するというよりは後輩が積極的に活動してくれているという感じですね。

Q そうなのですね。部員は何名くらいいらっしゃいますか？

矢口 3年の部員が私一人と、2年が9人、そして今年1年生が4人入ってくれました。全員生命科学部です。

Q それだけレベルの高い活動をされているということは、何かしらのコンクールに参加しているのですか？

動きました。自分のやりたいことを自由にできるということに感じています。

矢口 そうですね。実際に実験を行う上で分からないことがある場合は私が教えるようにしているのですが、私の手に負えない時は顧問の先生に助けを求めたりしています。

ポスター発表や、今年培養に成功した酵母や、大学構内にあるベンゼン池という池に生息する微生物を顕微鏡観察できるような催しができるのではないかと考えています。

Q 実際に顕微鏡を使って微生物が見られるのは非常に面白そうですね！では最後の質問なのですが、微生物研究部の活動に参加すること、どのようなスキルや知識が得られるのか、また矢口さんが微生物研究部で得られた知識などがあれば教えてください。

矢口 先ほどもあった通り、部会というのは不定期で時間の合う人で集まって私からの情報伝達や今後の活動についての話し合いや、実験の進捗状況の共有など部員間でのコミュニケーションの場として活用しています。また最近では東葉祭(毎年秋に行われる東京薬科大学の学園祭)に出展する内容などについて話し合っています。

Q 部会では主に情報共有を行っているのですね。東葉祭ではブースを出展する予定なのですか？

矢口 そうですね。東葉祭では微生物研究部で今まで行った実験内容や実験計画などの

自分でやりたい実験を行えると、自ら進んで勉強ができるので非常に楽しく様々な知識が身につくと思います。本日はお忙しい中貴重なお話をありがとうございました！

インタビュー／矢口結貴

これはイシクラゲの培養装置です

イシクラゲの実験ではイシクラゲの大量培養の実現をテーマに培養条件を変えて実験しており、部員自らLED照射装置を作成し、様々な照射光や培養液による栽培を行っています。



顕微鏡で観察したイシクラゲ



LED照射装置を作成



様々な培養液によるイシクラゲの栽培

自分たちで実験計画を立てて楽しく研究することが微生物研究部のモットーです!!



矢口 いえ、コンクールなどには全然参加していません。自分たちの中で楽しくやるというのを微生物研究部のモットーとして活動しています。

Q 楽しさを重視して活動を行っているのですね。自分のやりたいことをやれてとても面白そうですね！また、通年で各研究テーマを選ぶことができるということですが、どのようにしてテーマを選ぶのでしょうか？過去にあった興味深いプロジェクトの例などはありますか？

矢口 そうですね。これも昨年度の話になってしまっていますが、部会という各部員が興味のある分野の話をそれぞれ持ち合わせてZoom上で各々が調べた内容を発表してもらおうという場があり、その中で興味分野が類似しているメンバー同士で話し合い、テーマをひとつに絞りグループを作り、実験をしていくという活動を行っています。また今年度は昨年度から継続しているメンバーは変わっていないので、昨年度からグレードアップした内容の実験を行っています。今年新しく入った新入生には、既存のテーマで気になるグループに入るか、新たなテーマを自分で考えてもらうという形で活



精油の抽出



植物の葉に生息する酵母の培養



培養の様子



生命科学部 応用生命科学科3年
微生物研究部部長
矢口結貴さん

実験結果のレポートはSNSで発表しています



@ToyakuBiseibutu

集え! 八王子の 甘党達!

八王子学生委員会の
甘党メンバーが
おすすめのスイーツを
ご紹介します!!

どこか懐かしいレトロな クリームソーダのカフェ。 カフェ小鹿



カラフルなクリームソーダはカフェ小鹿の人気メニュー

ラジオが流れるレトロで可愛い内装のクリームソーダが人気のカフェです。今回私たちは、はっちゃん丸をイメージした2色のクリームソーダをオーダーしてみました。

Q.お店を始めようとしたきっかけはなんですか?

A.元々レトロなものを集めていて、そのような小物や食器を使ってカフェを開きたいと思ったのがきっかけです。

Q.おすすめのメニューは何ですか?

A.やっぱり、クリームソーダですね。クリームソーダが一番人気のメニューでもあり、「推し」をイメージした色をオーダーする方が多いです。

Q.カフェ小鹿の最大の魅力は何ですか?

A.「おばあちゃんの家」のような居心地の良さですかね。若い方に「おばあちゃんちみたいで落ち着く」と言ってくれて嬉しく、そこがこのカフェの一番の魅力だと感じます。

Q.クリームソーダを作るうえでのこだわり

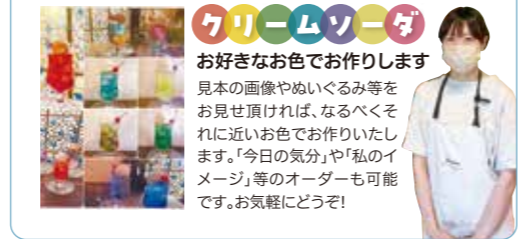
A.普段は「この色で」とオーダーされることが多く、なるべくお客様の要望に近い色をお作りするように心がけています。

カフェ小鹿

- 東京都八王子市万町122-1
- TEL. 080-2342-1221
- 営業時間 11:00~17:30
- 定休日/水・日曜日



@cafekojika



クリームソーダ

好きなお色でお作りします

見本の画像やぬいぐるみ等をお見せ頂ければ、なるべくそれに近いお色でお作りいたします。「今日の気分」や「私のイメージ」等のオーダーも可能です。お気軽にどうぞ!



チーズケーキ

外はカリッと中は滑らかな舌触りのチーズケーキ。ペリーのソースは甘酸っぱくてケーキととてもマッチしていました!

季節のケーキ

夏はレモンケーキでした。一口食べるとレモンの爽やかさが鼻から抜ける、夏にぴったりなケーキでした。



ミニチュア

お店のメニューがミニチュアになっており、「推し」と一緒に同じものを食べることが出来ます!



1位

高尾山

世界一登山客の多い山です。四季折々の風景を楽しめ、夜には綺麗な夜景も見る事ができます。ケーブルカーやリフトを用いて途中まで登ることもできます。11月中旬以降は紅葉が見頃となっています。



ミシュランガイドの
三ツ星にも認定されて
いるよ!!



夜景がとても綺麗で東京を一望することができます!



日本一の急勾配を誇る、ケーブルカーは清滝駅から乗車します。

アクセス

京王線・高尾山口駅から、ケーブルカー乗り場・清滝駅まで徒歩約5分。



八王子 Voice

みんなに聞いた! 八王子のこと

「八王子の自然といえば?」

「八王子の自然」で思いつく場所をSNSでアンケートしました。大学生をはじめ、たくさんの方に投票していただきました。結果はご覧の通り! 行ったことのある場所はありますか? ぜひ行ってみてください。



同率
2位

小宮公園

自然について学べる立て看板があり、楽しみながら散歩できます。たくさんの花や木、生き物に出会える癒やしのオアシスです。お子様からお年寄りまで、みんなのお散歩コースです。



野鳥観察コーナーも
あるよ



アクセス

京王八王子駅・JR八王子駅北口からバイパス経由宇津木台行き、警察署前経由中野団地行きバスで「八王子郵便局」下車、徒歩約10分



夕焼け小焼け ふれあいの里

童謡「夕焼け小焼け」のゆかりの地です。パーベキューをはじめ、様々な体験ができます。動物と触れ合えたり、また夏には虫が見られたりと自然の中でゆっくり過ごせる場所です。



レトロなボンネットバスが
カッコいい!!

アクセス

京王高尾駅・JR高尾駅北口から西東京バス「陣馬高原下」行き約30分「夕焼け小焼け」下車





本格的な窯(溶岩窯)で焼き上げるピザは大人気商品!!

気になるあの店



八王子学生委員会が
取材に行ってきました!

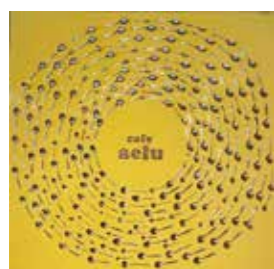


エシカルな暮らしを楽しむ生活雑貨が並びます

いろんなものに「会える」場所

カフェアエル

cafe aelu



「cafe aelu」は障がい者などの就労困難者、高齢期を迎えた方、学生など様々な人が共に働き、自分の特性に応じた仕事をして活躍できるコミュニティカフェです。就労継続支援B型事業所「共に働くたまたまぼこ」が運営しています。多摩都市モノレール「松が谷駅」から徒歩10分の「コミュニティプレイスマつまる」内に位置しており、地域住民をはじめとした多くの方々で賑わいを見せています。「cafe aelu」の由来は美味しいものに「会える」、健康に「会える」、みんなに「会える」、未来に「会える」、そんなあたたかい店長の思いが込められています。

八学メンバーイチオシは、本格窯で焼く手作りピザ! 元々明星大学の食堂で使用されていたピザ窯で、2種類の手作りピザを提供しています。チーズたっぷりでお腹いっぱいになる本格ピザがいただけます! ピザと一緒に頼んだ手作りカフェオレはミルクとコーヒーが二層に分かれています。見た目も楽しめて美味しかったです。

店内にはスタッフの方々の特性を活かしたものが所々で見られます。手書きや切り絵で作られたおしゃれなポップなど、楽しい空間が広がっています。

毎月様々なイベントが開催されており、地域の方をはじめ多くの方が集まります。みんなでワインを楽しめたり、軒先では地域の新鮮な野菜を購入することもできます。

お客様だけでなく共に働くスタッフも自分の得意を活かして楽しく働ける場所。それが「cafe aelu」です。一度足を運べばまた来たくなる空間です!

チーズたっぷり
ボリューム満点!!



定番メニューもおすすです。チキンカレーはスパイスのきいたルーと柔らかいチキンがたっぷり。ふんわり卵のオムライスも美味しい!! 豆からこだわるカフェオレは、ほろ苦いのにとてもマイルドで、ケーキとの相性も抜群です。



スタッフ手作りのポップが
店内を彩ります



ペット連れのお客様でも軒先で
飲食が楽しめます



地域の方から頂いたスプーンで作った看板とスタッフの皆さん



cafe aelu

- 八王子市松が谷11-6 (コミュニティプレイスマつまる内)
- TEL.042-682-5038
- 営業時間 / 10:00~18:00
- 定休日 / 水曜日



就労継続支援B型事業所「共に働くたまたまぼこ」
一般社団法人ソーシャルファームミレットロード

環境や人に配慮した
エシカルな暮らしを楽しむ。

まちの駅八王子 ちとせや CHITOSEYA

店の長所について

「エシカル」という消費行動やライフスタイルを知っていますか。エシカルとは、人や社会、地域、環境などに優しいモノを購入することを指します。CHITOSEYAは、そこに着目して「八王子の魅力+エシカル」というコンセプトで暮らしの提案をしているお店です。

特に、環境を破壊しない持続可能なものを取り入れることを提案しており、エコバックやマイ箸、マイ卵パックの利用を促しています。また、商品の包装は、プラスチックを使わないように工夫し、ナッツやクッキー、洗剤等は量り売りです。容器は、紙袋やドネーション瓶を使用しています。常連の方は、容器を持参して買い物に来ています。野菜だけは、鮮度を保つ為にビニールを使っていますが、野菜は八王子やその近郊で採れた農産物をできるだけ使わないものを販売しています。

他にも、食品だけでなく、簡単に取り入れられるエシカルなかわいい雑貨や、八王子で活動している作家さんの作品を仕入れて販売しています。

今後の展望

CHITOSEYAはある意味「八王子のセレクトショップ」。例えば、アニバーサリーをきっかけに、作成した調味料の詰め合わせボックスは、詰めたいものをセレクトして、ギフトにできるというだけでなく、八王子の良さも詰めることができるものになっています。このような工夫を通して八王子の良さをもっと伝えたいという想いがあります。

また、発信するだけでなく、CHITOSEYAを八王子市民の皆さんに「知ってもらいたい、利用活用してもらいたい」です。少し駅からは遠いですが、駐車場もあるので、是非、気軽に訪れてみてください。

CHITOSEYAはみんなの居場所

CHITOSEYAでは幅広い世代に向けたイベントを行っており、多くの人がつながる、みなさんの居場所を目指しています。

子育て中のお母さん向けのイベントでは、お母さんたちの日々の想いや不安を共有できる場、近所にお友達ができる出会いや憩いの場となっています。

また、認知症の高齢者の方向けにイベントオレンジカフェを毎週開催しています。気軽に相談できる話題の絶えないにぎやかな場となっています。さらに八王子の子どもたちが楽しめるワークショップイベント「子どもマルシェ」では、近所のお母さんもサポートし、子どもたちが何か新しいことを始めるきっかけとなるイベントとなっています。

一周年の6月にはアニバーサリーイベントが「この店のもの“すべて”を紹介したい」という思いで開催されました。CHITOSEYAに出品している八王子の作家さんのトークショーやマルシェが行われ、お客様と作家、作家同士の繋がりがもできました。

カフェ



カフェのおすすめはおむすびプレート。いつでも食べることができて、自分の好きな具を選ぶことができます。季節限定のメニューもあり、2023年の夏はグリーンカレーと冷やし担々麺でした。大きなおむすびは食べごたえがあり、副菜とスープが彩りよく、おいしく満腹感がありました。冷やし担々麺はピリ辛で、まろやかなスープとの相性が抜群でした。セットで付いていた杏仁豆腐も絶品でした。



商品



八王子で作られた商品や、簡単にエシカルに取り組みやすい雑貨や生活用品。こだわりのドライフルーツ・ナッツは店内で試食でき、お気に入りのフルーツに出会えます。オーガニック、無塩、天然ものなど体にも優しいものが揃っています。



本



寄贈された本、子供向けの本、八王子の作者や出版社の本が多く置いてあり、店内で読むことができます。思い入れのある本は感想を共有できる「まちライブラリー」を通し、本のオーナーと読者の交流ができます。



まちの駅八王子
CHITOSEYA

- 東京都八王子市八日町3-15
- TEL.042-621-2901
- 営業時間 / 10:00~19:00
- 定休日 / 水・第1火曜日・祝日

